

分野横断型新システム創成技術委員会
設置趣意書

電子・情報・システム部門研究調査運営委員会

1. 設置の背景と目的

C部門は、電子・情報・システムに関連する幅広い学術分野を対象としており、対象分野が学際的であるとともに、それぞれの技術において、競合する学協会が多いことも大きな特徴となっている。また、電気学会においては、他の部門の基盤となる技術を取り扱っていることも特徴である。学際的分野や競合分野、基盤的技術分野において、部門活動を活性化していくためには、C部門におけるさまざまな研究調査活動を外部に発信するとともに、その成果を電気学会の技術委員会の各種研究会合や部門誌等に結びつけることが重要である。さらに、関係する国内外の学協会や電気学会内の他部門との間で研究調査活動を適切に連携することが必要である。

新たな価値を継続して創造する、未来のスマート社会の実現に向けて、C部門の技術委員会を横断する調査専門委員会による技術委員会活動の活性化、部門間連携に加え、他学会との連携強化による新分野の開拓と展開、電気学会のプレゼンス向上を図ることを目的にこれらの活動のハブとなる技術委員会を設置したい。

2. 技術委員会としての調査活動

電力システム、交通システム、上下水システム、医療システム、農業システム、生産システム、電子取引システム、経営システム、社会システムなど、これらのシステムの連携/統合システム、システムを計画、設計、分析、評価、構築、維持、統合、発展させるために必要な基礎基盤技術や応用技術、これらのシステムのデータモデル、モデリング、シミュレーション技術などに関する調査活動とその展開、部門横断型調査活動の提言を行う。

3. 技術委員会の研究調査対象技術分野

- (1) 技術分野横断型の新システム領域の創出と創出のための調査研究
- (2) 新システムを創成するためのシステム・デザイン技術の研究とその応用技術、応用分野の調査研究
- (3) 他部門、他学会との連携による新システムの創成と普及のための研究

4. 技術委員会としての活動スケジュール

平成30年(2018年)3月 本委員会設立

5. 技術委員会設置後の活動予定

委員会	4回/年	幹事会	4回/年
見学会	1回/年		